

## 平成 18 年度 第 2 回 小・中学校の望ましいあり方検討委員会要旨報告

日時 平成 18 年 8 月 24 日

会場 教育会館 3 階第 1 研修室

新たに 5 名の方を検討委員に追加し山教育長から委嘱書を交付しました。

新たに追加された検討委員の皆様は、次のとおりです。

(順不同・敬称略)

	区 分	職 名 等	氏 名
1	市 P T A 連合会	野向小学校 P T A 会長	山本 清隆
2		荒土小学校 P T A 会長	山内 亮二
3		中部中学校 P T A 会長	和田 耕三
4	市幼稚園父母の会連合会	成器北幼稚園父母の会会長	前田 達哉
5	公立保育園父母の会連合会	平泉寺保育園父母の会会長	大林 裕治

### 内容

1. 全体会で幼稚園・保育園の保護者アンケート調査結果報告
2. 3 ブロックに別れ小学校の統廃合について、分散会を行いました。

#### テーマ

1. 複式学級解消について
2. 統廃合パターンの 2 案・3 案について

各分会から次のような意見がだされました。

#### 南部ブロック分散会

司会者 竹原幸雄校長 アドバイザー 酒井学校専門監

- ・ 地域に学校は残してほしい。地区懇談会では、年長の方は地区に学校を残してほしいという。  
保護者の中には、「子どものことを考えると不安はあるので複式学級を望まない」という人もおり、保護者の考えにも差がある。
- ・ 今までは、地区の学校をなくすべきでないと思っていたが、保護者のアンケートを見ると複雑な思いである。地区は学校が拠点であるので、その学校がなくなれば、地域づくり・まちづくりも難しくなり、危機感を感じる。
- ・ 複式学級でも中学校へ行ったとき差がないのなら、残してほしい。しかし、魅力あるま

ちづくりをしなければならない。

- ・ アンケートを見ると、この数字から考えて、数年後には統廃合も仕方ないと思う。統廃合する場合、あちこちに学校を統合するより、ぎりぎりまで待ってみて、どうしても限界になったとき、市で1つか2つにしてはどうか。
- ・ 学校の規模によって、保護者の意識に温度差がある。うちの学校では、意識が薄い。
- ・ 「望ましい」とあるが誰にとって望ましいのか。やはり、子どもにとって、望ましい方向にあるべきである。
- ・ アンケートに 案が出ているが、児童が何人になったら統廃合するのか、財政面ではどうなったときに統廃合するのか、という市としての基準を明確にしてほしい。
- ・ 市のアンケートと同じ時期に、私立の保育園全部で「学校統廃合」の独自のアンケートを行った。その中で、保護者の意見は、市のアンケートとよく似た傾向が見られた。統廃合は仕方がない、賛成であると考えている保護者が多い。ただ、統廃合した場合の通学距離を考えているのか。考えているなら、統廃合は仕方ないという意見が多い。また、意見の中には、勝山独自のプランを出すことはできないのか。例えば、TT配置ができるなら、3人になっても複式はしないというプランを出したらどうかというのもあった。また、荒土小学校細野分校の保護者は、本校へ通いたいと言っている。
- ・ 17年度の間接報告に、検討委員会では「統廃合することで意見の一致をみた」とあるのだから、更に今年度は深めた内容について話し合わなければ、この2年間の意味がない。
- ・ 統廃合するにあたって、現場の先生の声、子ども声、意識を集約する必要があるのではないか。

## 中部ブロック分散会

司会者 安岡校長 アドバイザー 山本部長

- ・ 子供の減少が進む中、いくいく小学校は3校位が望ましいと思っている。
- ・ 小学校の統合を決める前に中学校の統廃合を決めてからそれに沿って検討すべきでないか。
- ・ 統廃合については、当面は複式学級の解消を図ることが望ましい。
- ・ 大規模校の保護者は吸収合併されることはないので危機感があまりない、小規模校は危機感を持っており統廃合には理解が必要。
- ・ 児童数が減ったときには、統廃合もやむをえない、まだ当面統廃合する必要はないと考えられる。
- ・ 細野分校の統廃合をまず考える必要があるのではないか。

## 北部ブロック分散会

司会者 多田委員長 アドバイザー 山教育長

### 細野分校の統合について

- ・ 保護者は、本校に行かせたい。保護者の方も勤めているので、本校を通るので、送り迎えはできるのではないかな。
- ・ 一人一人はよく見てもらえるからいいけど、友だち関係が固定化したりするので、統合できるのなら、統合した方がいい。せめて30名ぐらいのクラスを作り、社会性を育ててほしいと思う。
- ・ 子どもに焦点を当てるのなら、統合した方がいい。
- ・ 保護者が100%行かせたいといっているのなら、統廃合できるなら、本校に行かせて、沢山の中で育てられたらいいのかな。
- ・ 当然保護者の方はそうですが、地域の方もそんなに固守していないのではないかな。ただ、地域の方の考えも大事だし。
- ・ 交通事情も変わってきているので、できるのかな。
- ・ ほとんどの保護者が本校へ通わせたいと考えているが、そうでない方もいる。
- ・ 細野分校は、本校に統合した方が望ましい。地域の了解のもとで、本校に統合してもらおう。

### 北部地域の学校統合について

- ・ これから先何回もこういう話がでるのなら、これから先を見渡して、先の見通しを持ったものがよいのではないかなと思う。
- ・ 家族全体で話し合うことがだんだんできなくなっている。1回目の資料の中には、野向、三室、平泉寺、細野分校が複式学級ですが、大手術をして、ぱしっとした方がいいかなと思う。
- ・ 今の本校を決めるときにもなかなか決まらなかった。三校を統合するにしてもなかなかきまらないのではないかな。
- ・ 小中一貫にした方が、正式な授業ができる。今は、他の教科の先生が授業をしている教科もあるが。5、6年生を統合することにより、いない教科を補うことができる。今の学校は、1～3年、1～4年として、分校として残す。
- ・ 小学校をなくそうとすると交通の便が。なかなか複式になりにくい地区でもある。
- ・ 小中いっしょの方がいろいろ解消されるので、なるほどと思いましたが、その中でも、クラブや部については無理かな。中学校の統廃合を考えた方が、やりやすいのではないかな。
- ・ 細長い町で、2校で中部にすると、北部が中部に来るには遠くなるし、お金がないときに、新しい学校をつくるのはどうか。
- ・ 三つ学校の統廃合は、人数も極端に減らないし、通学距離も考えると、まだ、難しいかも。

- ・ 統合するのなら、北部小学校だと思っていたが、小中一貫教育という道もあるのなら、お願いしたい。クラブ活動は仕方がないが、専門の先生はつけていただきたい。
- ・ 幼稚園児が減っていくと分かったとき、役員として地域の方をお願いにいったが、みんな保育園に行ってしまった。幼稚園を守るために、自分の子を犠牲にってしまった。集団の中でもまれろと違う。
- ・ 小規模校の校区で学校が残るのなら、町に家を建てる。という保護者の方がいた。20人を切ると、そういった現象が起きる。一定の数をきると、逆の現象が起きる。